



1. Presentation Session

2. Interpretation Session

3. Question and Answer Session

## 全国通訳案内士試験 模擬面接演習

### 受講のご案内（2022 年度版）

True Japan School



Language: \_\_\_\_\_

Name: \_\_\_\_\_



# 申込・受講前に必ずご確認ください

## 利用規約

- 模擬面接演習の予約締切日は各受講日の2日前とさせていただきます。
- 原則、お子様の同伴は禁止とします。同伴の必要のある方は必ず事前にご相談下さい。
- 他の受講生の方へのご迷惑になると考えられる場合は、受講当日であっても受講をお断りする場合がございます。その際の受講料の返金等はございません。予めご了承ください。
- 当日の講師は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## 受講人数

通学、Zoom共に基本は3名120分となりますが2名で実施の場合は80分、1名の場合40分となります。 2名、1名での受講の場合、レッスン開始時刻は事務局より前日中にご連絡差し上げます。

## 日程変更・キャンセルのお手続きについて

- 日程変更  
ご予約の日程を変更される場合は、既にご予約済みの受講日の2営業日前（受講当日は含みません。営業日および時間は火曜～土曜の8時～17時）までにお電話でお手続きください。手数料無料にて承ります。あらかじめ予約サイトにてお振替先の日程をご覧のうえ、03-6432-0193までご連絡ください。
- 予約のキャンセル  
ご予約頂いた日程のキャンセルには手数料が発生します。予約完了メールの下部にある「予約をキャンセルする」ボタンからウェブ上でお手続き頂くか、03-6432-0193までご連絡ください。ネットクレジット決済をお選び頂いている場合は、以下のキャンセルポリシーに則り、キャンセル手数料を引いてご返金致します。

## キャンセルポリシー

- ご予約済みの日程をキャンセルされる場合は、以下のキャンセル料が発生致します。
- ご連絡無く、当日お越しにならない場合は当日キャンセル扱いとなります。

☆予約完了日～受講日の3日前まで	受講料の20%
☆受講日の前々日	受講料の50%
☆受講日の前日以降	受講料の100%

# 模擬面接演習受講の際のお願い

## グループ型受講の際の時間管理

グループレッスンにおいて、全体の11分間の時間管理は講師が行いますが、受講生の方にも1分や2分の時間感覚を身に付けて頂くため、以下の要領で演習中の受講生以外の方にも交代でタイムキーピングをお願いしております。ご協力をお願いします

例) Aさんが演習中の時…



### 【Bさんの役割】

プレゼン問題のうち、テーマ選びの30秒間とプレゼンの2分間を管理します。講師から受講生にプレゼンテーマの紙が手渡されたらタイマーをスタートし、残り2分になったら「プレゼンを始めてください」とお伝えください。

### 【Cさんの役割】

通訳問題のうち、受講生が英訳する1分半を管理します。試験官が日本語を読み終えたら、1分半を計測してください。

※2名での催行となった場合、Aさん以外の方がBさん、Cさん役を担当します。

## 演習中・演習前後の注意事項

- 演習時間中の評価について  
講師は一人の持ち時間である11分間が終了した時点で、講評を行います。時間感覚を身に付けて頂くため、原則として11分間の演習中に講評やコメントを出すことはしません。
- 演習毎の評価について  
毎回の演習で、講師は受講生一人ずつのカルテに評価を記入します。カルテは、スキャンしたデータを事務局よりメールにてお送りいたします。

# 2次試験の流れを押さえておこう

2次は11分の面接試験。3つのパートに分かれています。

## 1) プレゼンテーション問題 (約4分)

- ① 日本語で書かれたテーマが3問出題される。
- ② 好きなテーマを1つ選び、30秒で内容を考える。
- ③ 選んだテーマについて、2分程度の受験外国語によるプレゼンテーションを行う。



TJSでの対策講座 ⇒ [プレゼン力養成基礎講座](#)

## 2) 通訳問題 (約2分)

- ① 試験官の読み上げる日本語の文章を聞き取る。メモ取りは可能。  
(読み上げは1度のみ)
- ② 1分30秒以内ですべて通訳する。

TJSでの対策講座 ⇒ [通訳演習講座](#)

## 3) シチュエーション質疑問題 (約5分)

- ① 通訳問題を元に別途シチュエーション用のテーマが配布される。  
準備時間にメモ取りも可能。
- ② 試験官をお客と見立てての模擬ガイディング。質疑応答は原則11分間の試験時間が終了するまで行われる。

TJSでの対策講座 ⇒ [シチュエーション質疑演習](#)

# 模擬面接演習の評価項目

## 評価方法

- 講師は以下の基準に基づいて、皆さんの演習を評価致します。評価項目は下記の6項目で、60点満点となります。毎回の振り返りとしてご活用ください。
- 以下の評価項目はあくまでTrue Japan Schoolが独自に設定した模擬面接演習内での評価であり、実際の試験とは一切関係がございませんのでご注意ください。実際の試験のガイドラインでは評価項目については公開されていますが、点数の内訳や評価基準については一切公開されておりません

### ホスピタリティ

満点：10点

★全国通訳案内士として適切な受け答えが出来ているか。

- ・立ち居振る舞いはガイドらしいか。
- ・質疑応答の際にお客様目線に立っているか。
- ・服装は適切で清潔感があるか。

### コミュニケーション

満点：10点

★ツーウェイ・コミュニケーションができているか。

- ・試験官（お客様）の言う事を理解できているか。
- ・質問への受け答えは短く、的確で分かりやすいか。
- ・笑顔、表情は豊かであるか。アイコンタクトは出来ているか。

### プレゼンテーション

満点：10点

★最初の30秒を有効に利用して2分間でまとまったスピーチになっているか。

- ・結論が明確かつ内容は正しくロジカルか。
- ・観光ガイドとしてふさわしい表現力があるか。
- ・内容はポジティブで魅力的か。（ジョークが入ればなお良い）

### 通訳技術

満点：10点

- ・日本語の読み上げ後すぐに通訳を始めているか。
- ・1分以内で通訳を終了できているか。
- ・言い直しは極力抑えられているか。
- ・日本語で言われていない事を付け加えていないか。

### 文法・語彙

満点：10点

- ・お客様に分かりやすい表現を用いているか。
- ・文法を正確に用いているか。
- ・使用場面に適切な単語、熟語を用いているか。

### 発音・発声

満点：10点

- ・それぞれの単語・フレーズを正しくクリアに発音できているか。
- ・試験中の発声・音量は適切か。（小さすぎても大きすぎてもいけない）
- ・適切なスピードで通訳・プレゼン・質疑応答を行えているか。

## 合計点の評価基準

0点 ～ 24点

基本から努力が必要…諦めずに頑張ろう

24点～ 42点

合格まであと一歩！

42点～ 48点

合格の可能性あり！試験合格基準以上

48点～ 60点

合格確実レベル！油断せずに勉強を続けよう

★カルテ見本★ 実際に講師が記入したカルテは授業終了後に事務局よりメールに添付してお送りします。

## 模擬面接カルテ

通算回数	回目	受講日	月 日
受験者氏名		講師名	

	ホスピタリティ	コミュニケーション	プレゼンテーション	通訳技術	文法・語彙	発音・発声
		点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点
1 回 目	プレゼンテーマ					
	通訳問題文テーマ					
	質疑のテーマ					
	ホスピタリティ	コミュニケーション	プレゼンテーション	通訳技術	文法・語彙	発音・発声
	点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点	点 満点 10 点
2 回 目	プレゼンテーマ					
	通訳問題文テーマ					
	質疑のテーマ					

★カルテ見本★ 実際に講師が記入したカルテは授業終了後に事務局よりメールに添付してお送りします。

## 模擬面接カルテ

通算回数	回目	受講日	月	日
受験者氏名		講師名		

		ホスピタリティ	コミュニケーション	プレゼンテーション	通訳技術	文法・語彙	発音・発声
1 回 目	点	点	点	点	点	点	点
	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点
	プレゼンテーマ						
	通訳問題文テーマ						
	質疑のテーマ						
2 回 目	点	点	点	点	点	点	点
	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点	満点 10 点
	プレゼンテーマ						
	通訳問題文テーマ						
	質疑のテーマ						

